

koto koto コンサート

其の参

46の弦が紡ぐオリエンタルの夢



中国古筝 伍芳(ウー・ファン)



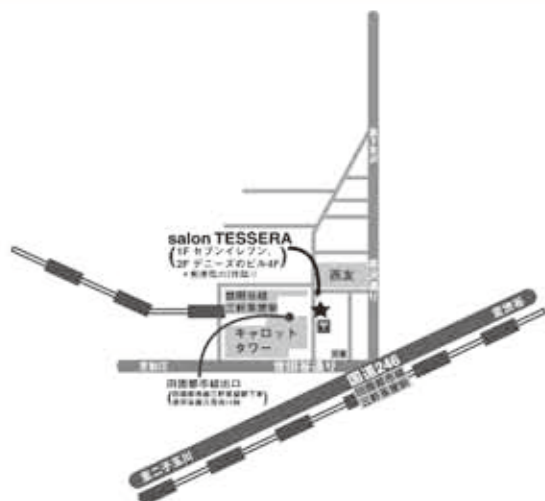
二十五弦箏 久野木史恵



2017年12月23日(土)

14時30分開場 15時開演

会場 サロン・テッセラ



入場料 事前予約4,000円・当日4,500円(自由席)
(予約制 料金は当日窓口精算とさせていただきます)

ご予約・お問い合わせは
FAXもしくはメールにてご連絡下さい

FAX:042-591-3363

wufang-office@wu-fang.com

fumie-kunogi@mti.biglobe.ne.jp

お名前、ご連絡先をお知らせください

サロン・テッセラ

〒154-0004 東京都世田谷区太子堂4-22-6-4F

tel:03-3421-0541

(東急世田谷線「三軒茶屋」駅前)※駐車場なし

ko

to

ko

to

ko

to

ko

to

伍 芳 (ウー・ファン) Wu-Fang プロフィール

中国古筝演奏家・作曲家・在日中国古筝藝術家学会会員

中国・上海生まれ。9歳より中国古筝の第一人者、王昌元氏より手ほどきを受ける。その後、中国で最も難関といわれる上海音楽学校に入学。古筝を中心にピアノや音楽の基礎理論などを幅広く学ぶ。1990年7月同校を首席で卒業し、来日。1996年9月に東芝EMIよりデビュー。日本における現在の中国楽器ブームの先駆けとなる。南こうせつ、東儀秀樹、溝口肇など数々のアーティストと共演。「トップランナー」「徹子の部屋」など多数のテレビラジオ番組に出演のほか、朗読、狂言、人形浄瑠璃文楽、和太鼓とのコラボレーション、皇太子様、雅子様への御前演奏等々、意欲的な演奏活動を行っている。さだまさし原作の映画「精霊流し」の音楽にも参加。グラミー賞を受賞したサックス奏者、KENNY G のジャパンツアー全公演にゲストとして呼ばれる。近年、教育活動にも積極的に取り組み、古筝教室を開き古筝の普及にも努めている。2010年上海万博においては、オリジナル曲を中心とした音楽劇「彩虹橋」で公演を行い、故郷である上海で自身の音楽活動にエポックを画するようなイベントとなる。2015年1月14日震災復興への祈りをこめたオリジナル曲「あのひとともに」を発表。2015年4月15日に通算11枚目のアルバム「My Favorite Movies」を発売。同年11月神戸市文化奨励賞を受賞。2016年4月～2017年8月FMCOLO「中国国家観光局 ウー・ファンといっしょに中国へ」のナビゲーターを務める。中国の古典、現代曲だけにとどまらず、様々なジャンルに挑戦する一方で、他のアーティストへの楽曲提供など、作曲活動にも力を注ぐ。

<http://wu-fang.com/>

<http://www.facebook.com/WuFangOfficial>

久野木史恵プロフィール

生田流箏曲を富松恭子、古屋富蔵、矢崎明子の各氏に師事。

二十五絃箏を野坂恵子氏に師事。

東京藝術大学音楽学部邦楽科卒業。

宮城会箏曲コンクール第1位受賞。

2003年 地元・日野にてコンサートを開始する。

2005年 NHK邦楽オーディション合格。

2007年 国際交流基金主催事業により、メキシコ、チリ、ドミニカ共和国にて演奏。

第1回 久野木史恵 箏・二十五絃箏リサイタル開催 (日野市)

2009年 JAL 唐招提寺音舞台に二十五絃箏ユニット

“万華響”として出演 (TBSにて放送)。

第2回 久野木史恵 箏・二十五絃箏リサイタル開催
(紀尾井小ホール)

現在、東京を中心に演奏活動中。古典曲への取り組みの他、ジャンルを超えたコラボレーションを積極的に展開し、箏の可能性を追求している。

近年は、子供達への邦楽の普及や後進の指導にも力を入れている。

また、二十五絃箏によるオリジナルの音作りも展開している。

鳳友会、森の会、あいおいの会、士奏会会員。

鳳友会大師範。東京大学箏曲研究会講師。

<http://www7a.biglobe.ne.jp/~fumie-kunogi/>

～Koto Kotoコンサート～

2015年に中国古筝の伍芳と二十五絃箏の久野木史恵により開始。

豊かに響き合う、中国の「Koto コト」と日本の「Koto コト」から、Koto Kotoコンサートと名付ける。

古来から伝わる曲をはじめ、オリジナル曲、カバー曲など幅広く演奏している。

